

平成24年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年4月27日

上場会社名 株式会社グローバルダイニング 上場取引所 東
 コード番号 7625 URL <http://global-dining.com/>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)長谷川 耕造
 問合せ先責任者 (役職名)財務経理グループ (氏名)中尾 慎太郎 TEL 03-5469-3222
 グループリーダー
 四半期報告書提出予定日 平成24年5月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年12月期第1四半期の連結業績(平成24年1月1日～平成24年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第1四半期	2,847	8.6	△89	—	△77	—	△83	—
23年12月期第1四半期	2,622	△22.6	△290	—	△289	—	△456	—

(注) 包括利益 24年12月期第1四半期 △21百万円(—%) 23年12月期第1四半期 △432百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年12月期第1四半期	△8.31	—
23年12月期第1四半期	△45.47	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年12月期第1四半期	7,855	3,859	49.1
23年12月期	8,090	3,880	47.9

(参考) 自己資本 24年12月期第1四半期 3,854百万円 23年12月期 3,876百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年12月期	—	—	—	—	—
24年12月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年12月期の連結業績予想(平成24年1月1日～平成24年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,982	8.0	△9	—	△14	—	△44	—	△4.38
通期	11,910	△0.1	108	—	99	—	59	—	5.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

24年12月期 1 Q	10,052,600株	23年12月期	10,052,600株
24年12月期 1 Q	8,050株	23年12月期	7,990株
24年12月期 1 Q	10,044,595株	23年12月期 1 Q	10,044,650株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信 (添付資料) 2 ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
(5) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響から持ち直しの動きも見られるものの、欧州政府債務危機や原油高騰など海外景気に対する不安感により先行き不透明な状態で推移しました。

外食業界におきましても、雇用不安やデフレの影響などにより個人消費の節約志向に変化はなく、依然として厳しい状況が続いております。

こうしたなか、当社グループは、厳しい経営環境下においても持続的な収益成長を可能とする事業基盤の確立を目指し、当社グループの成長を支える優秀な人材の育成、既存コンセプトのブラッシュアップ、費用の適正化に重点を置き、既存店の業績向上に取り組んでまいりましたが、経営資源の効率的運用及び収支改善を図るため、収益改善の見込めない「ゼストキャンティーナ飯倉」及び「カフェ ラ・ボエム港北」を閉店いたしました。この結果、当第1四半期累計期間における売上高は、28億47百万円（前年同期比8.6%増）となり、当第1四半期連結累計期間末の総店舗数は61店舗となりました。

損益につきましては、営業損失は89百万円（前年同期は営業損失2億90百万円）、経常損失は77百万円（前年同期は経常損失2億89百万円）、四半期純損失は83百万円（前年同期は四半期純損失4億56百万円）となりました。

報告セグメントについては、当社グループはレストラン経営を主とする飲食事業という単一セグメントでありますので、記載を省略しております。

売上高をコンセプト（営業形態）別にみると、「ラ・ボエム」は8億9百万円（前年同期比3.2%増）、「ゼスト」は2億33百万円（同10.4%減）、「モンsoonカフェ」は6億68百万円（同17.4%増）、「権八」は6億12百万円（同10.4%増）、「ディナーレストラン」は2億円（同20.4%増）、「フードコロシアム」は1億49百万円（同13.3%増）、「その他」は1億74百万円（同12.6%増）となりました。既存店売上高につきましては、前年同期比10.8%の増収となりました。

なお、前年同期比につきましては、参考として記載しております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して2億34百万円減少し、78億55百万円となりました。

流動資産は前連結会計年度末と比較して1億98百万円減少し、9億92百万円となりました。主な変動要因は、現金及び預金が96百万円、受取手形及び売掛金が63百万円、原材料及び貯蔵品が43百万円それぞれ減少したことによるものであります。

固定資産は前連結会計年度末と比較して36百万円減少し、68億63百万円となりました。主な変動要因は、建物及び構築物が54百万円減少したことによるものであります。

流動負債は前連結会計年度末と比較して3億20百万円減少し、19億26百万円となりました。主な変動要因は、支払手形及び買掛金が85百万円、未払費用が89百万円、1年内返済予定の長期借入金が49百万円それぞれ減少したことによるものであります。

固定負債は前連結会計年度末と比較して1億6百万円増加し、20億69百万円となりました。主な変動要因は、長期借入金が1億18百万円増加したことによるものであります。

純資産は前連結会計年度末と比較して20百万円減少し、38億59百万円となりました。主な変動要因は、利益剰余金が83百万円減少した一方で、為替換算調整勘定が60百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年12月期の連結業績予想につきましては、売上高119億10百万円、営業利益1億8百万円、経常利益99百万円、当期純利益59百万円を見込んでおります。

前連結会計年度末において不確定であった「ゼストキャンティーナ恵比寿」の閉店時期が、平成24年5月31日に決定し、当初の予想数値が大きく変化しない見通しとなりました。

なおこの予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業況の変化等により、異なる場合があります。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

当第1四半期連結会計期間より、「1株当たり当期純利益に関する会計基準」(企業会計基準第2号平成22年6月30日)及び「1株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第4号平成22年6月30日公表分)を適用しております。

潜在株式調整後1株当たり四半期純利益の算定にあたり、一定期間の勤務後に権利が確定するストック・オプションについて、権利の行使により払い込まれると仮定した場合の入金額に、ストック・オプションの公正な評価額のうち、将来企業が提供されるサービスに係る分を含める方法に変更しております。

なお、これによる潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額への影響はありません。

(4) 追加情報

会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正により、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号平成21年12月4日)を適用しております。

(5) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

当社グループは、前連結会計年度末(平成23年12月31日)において、金融機関からの一部借入契約に規定された財務制限条項の一部である「借入人の中間決算又は年度決算期末における連結の損益計算書に示される経常損益を2期連続して損失とならないようにすること」という条項に抵触しておりますが、貸付人の金融機関より、期限の利益喪失の権利行使をしない旨、同意を得ております。

また、当第1四半期連結累計期間において営業損失89百万円、四半期純損失83百万円の計上となり、さらに収益性が高く旗艦店である「ゼストキャンティナーナ恵比寿」が賃貸借契約終了のため平成24年5月31日をもって閉店することとなりました。以上により当社グループの業績及び資金繰りに影響を及ぼすこととなり、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況が存在しております。

当社グループといたしましては、既存ブランドのブラッシュアップを図るべく「カフェ ラ・ボエム六本木」を新店舗「LB6」として改装を行い、売上高向上の足がかりとしていく計画であります。また、経営資源の効率的活用を行うため収益改善の見込めない国内2店舗を閉店したとともに、米国の店舗の営業形態の変更等を行いました。これらにより当社グループの収益性の改善を図り、資金繰りへの影響を良好させることを見込んでおります。

当面の資金需要におきましては、当社の代表取締役である長谷川耕造からの借入を予定しております。その他新たな資金調達として、当社グループ所有のロスアンジェルス不動産を売却処分し、調達を行う計画を現在進めております。

従いまして、継続企業の前提に関する重要な不確実性は認められないと判断しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	428,054	331,705
受取手形及び売掛金	412,265	348,412
原材料及び貯蔵品	215,498	172,083
前払費用	121,410	117,607
その他	13,062	22,288
流動資産合計	1,190,290	992,098
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	10,365,551	10,207,324
減価償却累計額	△6,565,622	△6,435,453
減損損失累計額	△1,559,401	△1,585,858
建物及び構築物(純額)	2,240,527	2,186,012
車両運搬具	9,169	9,510
減価償却累計額	△9,071	△9,422
車両運搬具(純額)	98	88
工具、器具及び備品	1,966,343	1,934,237
減価償却累計額	△1,729,684	△1,703,433
減損損失累計額	△87,015	△88,365
工具、器具及び備品(純額)	149,643	142,437
土地	2,804,770	2,855,855
リース資産	31,454	31,454
減価償却累計額	△12,755	△14,278
リース資産(純額)	18,699	17,175
建設仮勘定	777	572
有形固定資産合計	5,214,516	5,202,141
無形固定資産		
ソフトウェア	26,345	23,639
電話加入権	10,575	10,575
その他	1,156	337
無形固定資産合計	38,076	34,552
投資その他の資産		
投資有価証券	6,284	7,918
長期前払費用	23,727	22,205
差入保証金	1,617,110	1,596,763
投資その他の資産合計	1,647,123	1,626,887
固定資産合計	6,899,716	6,863,581
資産合計	8,090,007	7,855,679

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	510,667	424,996
短期借入金	261,970	250,000
1年内返済予定の長期借入金	518,519	468,719
リース債務	6,398	6,398
未払金	151,293	117,549
未払費用	552,423	463,052
未払法人税等	33,664	11,783
未払消費税等	72,894	58,126
店舗閉鎖損失引当金	9,063	—
資産除去債務	27,682	22,221
その他	101,525	103,243
流動負債合計	2,246,101	1,926,091
固定負債		
社債	690,000	690,000
長期借入金	971,117	1,089,707
リース債務	13,769	12,169
退職給付引当金	21,821	25,032
繰延税金負債	914	1,496
資産除去債務	265,449	251,208
固定負債合計	1,963,071	2,069,614
負債合計	4,209,173	3,995,706
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,472,118	1,472,118
資本剰余金	2,127,118	2,127,118
利益剰余金	861,525	778,013
自己株式	△9,714	△9,722
株主資本合計	4,451,046	4,367,527
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,650	2,702
為替換算調整勘定	△576,660	△515,677
その他の包括利益累計額合計	△575,009	△512,974
新株予約権	4,796	5,420
純資産合計	3,880,834	3,859,973
負債純資産合計	8,090,007	7,855,679

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)
売上高	2,622,615	2,847,994
売上原価	2,657,069	2,696,264
売上総利益又は売上総損失(△)	△34,453	151,729
販売費及び一般管理費	255,704	241,470
営業損失(△)	△290,157	△89,741
営業外収益		
受取利息	6	4
為替差益	3,192	11,163
その他	12,155	12,306
営業外収益合計	15,353	23,474
営業外費用		
支払利息	11,399	11,145
その他	3,297	336
営業外費用合計	14,696	11,481
経常損失(△)	△289,500	△77,748
特別利益		
新株予約権戻入益	45,370	—
特別利益合計	45,370	—
特別損失		
固定資産除却損	—	896
店舗閉鎖損失	3,091	380
減損損失	656	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	135,014	—
災害による損失	25,863	—
特別損失合計	164,626	1,277
税金等調整前四半期純損失(△)	△408,755	△79,025
法人税、住民税及び事業税	3,653	4,486
法人税等調整額	44,338	—
法人税等合計	47,991	4,486
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△456,747	△83,511
四半期純損失(△)	△456,747	△83,511

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△456,747	△83,511
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△626	1,051
為替換算調整勘定	24,742	60,983
その他の包括利益合計	24,115	62,034
四半期包括利益	△432,632	△21,477
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△432,632	△21,477

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

当社グループは、レストラン経営を主とする飲食事業という単一のセグメントであるため、記載を省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。